

人間学研究 Vol. 12

巻頭の言葉 秋 田 巖

論 文

二つのマンダラ論

—河合隼雄と鶴見和子の出会いを通して— 高 石 浩 一 (1)

研究ノート

学生アンケートから見た日常生活における諺の活用 永 野 貴 子 (19)

英・日・中のことわざで見る文化の相異①

—— 互いに似た表現を中心に —— 陸 君 (29)

研究会・公開講演会報告

京都文教大学人間学研究所共同研究プロジェクト

「リバイビング・ニュータウン：住民主体のコミュニティ再活性化にむけた研究」

2011年度第1回研究会「心のバリアフリーからはじまる『まちづくり』

愛知県の2つのニュータウンにおける実践報告」 (37)

杉本 星子・楓原 和子・治郎丸慶子・西川 祐子

プロジェクト研究報告

日・中・英の諺による異文化の比較研究 榎 博行 (77)

福祉に生かす代替療法 濱野 清志・馬場 雄司 (79)

リバイビング・ニュータウン

—住民主体のコミュニティ再活性化にむけた研究— 杉本 星子・小林 大祐 (81)

人間学研究所事業報告 (2011年度) (83)

執筆規程

編集後記 潘 宏 立